



高知家の歴史

# 「高知家」 遍路道プロジェクト

## ～四国最南端「あしずり遍路道（金剛福寺道）」を守る!～



**四国遍路**は、弘法大師ゆかりの八十八ヶ所の霊場を巡る1200年の歴史を持った祈りの道です。札所から札所へ、お遍路さんが通る道を遍路道と呼び、四国の住民は、お接待や遍路道の補修などでお遍路さんを支える「遍路文化」を育んできました。しかし、近年お遍路さんは減少しており、**遍路文化の継承が課題**となっています。



お遍路さんが歩く**遍路道**の中には、**土砂の流失や倒木が発生し、安全に歩くことができない**場所があります。

そこで皆様からの寄附金（クラウドファンディング型ふるさと納税）を活用して、「あしずり遍路道」の**保全や環境整備**に取り組みます。

寄附受付期間: **令和2年8月5日～11月3日** (水) (火) 目標金額: **100万円**

### 返礼品は高知の産品

5,000円以上の寄附をしていただいた高知県外にお住まいの方に、寄附金額に応じて返礼品をお送りしています。返礼品の詳しい情報については下記の高知県ホームページにてご確認ください。



(注) 高知県在住の方は、返礼品送付の対象外となります。

詳細については、下記の高知県ホームページ、又は「ふるさとチョイス」ホームページをご覧ください。



「ふるさとチョイス」ホームページ  
ガバメントクラウドファンディングのページから入ってください。  
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/943>



高知県ホームページ  
「高知家」遍路道プロジェクト  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshi/ki/111601/2020072000331.html>

【お問い合わせ先】  
高知県総務部政策企画課  
TEL (088)823-9332



# 四国最南端「あしずり遍路道（金剛福寺道）」の概要



## 土佐清水市ってこんなところ!

金剛福寺のある土佐清水市は、東京から時間的に最も遠い市の一つとも言われています。市のほぼ全域が「足摺宇和海国立公園」であり、黒潮の恵み豊かな自然に包まれた魅力に満ちた場所です。

## 金剛福寺(第38番札所)の魅力!

四国の最南端、足摺岬を見下ろす海岸段丘の中腹に位置し、岬全体が広大な境内で、岬の圧倒的な風景とともに深く印象に残る寺院です。



## 昔ながらの遍路道

第37番札所岩本寺から金剛福寺に続く80余kmの遍路道は、札所間では最長の距離で、歩くと30時間近くかかる長い道のりです。古道の景観が多く残り、当時と変わらぬ風情を感じることができます。

# 「高知家」遍路道プロジェクトではここに取り組みます!

## 険しい遍路道を少しでも安全・快適に

あしずり遍路道には、古道の景観や四国遍路の歴史を物語る道標などが数多く残されていますが、倒木や落橋などが発生しており、修繕が必要になっています。お遍路さんが安全に通行できるよう、急傾斜地の危険箇所には安全対策を行うなど、遍路道の環境整備に取り組みます。



### 【実施内容】

#### 小川にかかる橋の整備



地元住民による応急処置



小川にかかる木橋が老朽化し、危険な状態となっています。より安全に通行できるよう整備を行います。

#### 急傾斜地の安全対策

山道の遍路道には足場の悪い急傾斜地も多く、お遍路さんの負担となっています。安心して通行していただけるよう、古道の景観を残しつつ、手すりの設置などの安全対策を行います。



崩れやすく、滑落すると  
大事故につながる可能性

#### 遍路道の情報発信



遍路道沿いには、次の札所までの距離を記した「道標」が数多く残っています。一方でその存在や歴史的価値は十分に知られていません。このためWEB等での情報発信や案内看板の設置などに取り組みます。



## クラウドファンディング型ふるさと納税ってなに?

自治体が抱える問題を解決するため、ふるさと納税の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みです。「確定申告」や「ワンストップ特例制度の申請」を行うことで、自己負担額の寄附金額から2000円を引いた額について、税金の控除を受けることができます。